

# 最先端の構造生命科学講座：単粒子解析ワークショップ

## － Relion2 等を使い、理解しよう：実践と理論 －

今回、生体解析分科会では、最近の単粒子解析で使われている Relion2 等を、取得した画像から、三次元再構成像まで、実際に利用して頂き、この分野の拡がりを期待したい。加えて、難解と言われる Relion の原著論文、ソースコードを読み解き、利用する上での注意事項等を議論できればと考えている。

初心者の方、利用を検討されている方はもちろんのこと、既に利用されているユーザーの方々にも集まって頂き、その利用方法等を是非とも共有できる場になればと考えている。

日時：2017年3月21日、22日

場所：京都大学・東京オフィス・大会議室 A/B

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office> 新丸の内ビルディング 10階

### プログラム

#### 21日（第一日目）

10：30－10：40 開会の辞

10：40－12：00 単粒子解析実践 I（初心者、利用予定者向け）

とにかく電子顕微鏡像から3次元像を出してみよう。

13：30－15：00 単粒子解析理論 I

Relion2 等に関する三次元再構成法基礎

[昼食会]

15：30－17：00 単粒子解析実践 II（利用者のユーザー会）

実際に使っている方々を含めて、パラメータ等の使い方等の情報を提供し、利用しているツール等の情報を持ち合って情報交換を行う。

18：00－20：00 情報交換会

#### 22日（第二日目）

10：30－12：00 単粒子解析実践 III（初心者、利用予定者向け）

インストール方法（Relion2、及び、他のツール）

参加人数等に応じて、実施内容を一日目と共有する

[昼食会]

13：30－14：50 単粒子解析理論 II

Relion2 等に関する三次元再構成法基礎

14：50－15：00 閉会の辞（中締）

15：30－17：00 単粒子解析実践 IV（利用者含）

実際に使っている方々を含めて、利用しているツール等の情報を持ち合って情報交換を行う。人数に応じて、モデリングに関わる情報交換等を行う。

※備考：参加人数、及び、経験等により、班分け、内容を変更して実施することも検討しています。

参加費：会員 5,000 円 非会員 10,000 円  
情報交換会 参加費：一般 5,000 円 学生 3,000 円  
お弁当代（昼食）1,000 円／食

参加希望の方は、下記の内容をメールにて送付下さい。

連絡先：itoh@yasunaga-lab.bio.kyutech.ac.jp

タイトル：顕微鏡学会 WS201703 参加申込み

内容：

―― ここから ――

氏名：

連絡先（メールアドレス）：

所属学会：（連携学会（生物物理学会）は会員扱いとなります。）

身 分：会員（一般）、会員（学生）、非会員（一般）、非会員（学生）

※いずれかを残して下さい。

所 属：（大学名、企業名等を記述下さい）

参加予定のイベントに○、参加しないイベントに×のいずれかを残して下さい。

21 日（第一日目）

単粒子解析実践 I ○ ×  
昼食会 ○（弁当付） ○（弁当無） ×  
単粒子解析理論 I ○ ×  
単粒子解析実践 II ○ ×  
情報交換会 ○ ×

22 日（第二日目）

単粒子解析実践 III ○ ×  
昼食会 ○（弁当付） ○（弁当無） ×  
単粒子解析理論 II ○ ×  
単粒子解析実践 IV ○ ×

実際に使っている方々を含めて、利用しているツール等の情報を持ち合っ  
て情報交換を行う。人数に応じて、モデリングに関わる情報交換等を行う。

支払い予定額

参加費： 円  
情報交換会参加費： 円  
お弁当代： 円× 食  
計： 円

※当日、現金にて徴収し、領収書をお渡しする予定です。

それ以外をご希望の方はご連絡下さい。

―― ここまで ――